



ESC情報 新春号



2017年 年初にあたって

新年明けましておめでとうございます。本年も多くのお客様さまからのご支援とご愛顧により、無事新年を迎えることができましたことを厚く御礼申し上げます。また、当社社員およびパート職員の皆さんにおかれては、昨年一年間を無事故・無災害で業務を遂行されましたことを感謝申し上げます。

さて、新しい年を迎えたということは、私たちも(年内に)年齢をひとつ重ねることになります。一年にひとつ、これは誰も避けることができません。年齢と言えば、過日、ある本に「あなたは自分が望む年齢に戻ることができるとしたら、何歳になりたいですか？」というような話がかかれていました。

この問いへの答えは個人差が大きいものと思われまます。例えば、10歳の子供が5歳に、20歳の若者が10歳に戻りたいとはあまり思わないでしょう。しかし、30～40代を過ぎたあたりから、この問いが現実味を帯びてきます。私たちは、新しく何か始めたいと思っても実際にやらないことが多々あります。そのときの言い訳のひとつに「もう歳だから・・・」があります。そして「もっと若かったらあれもできる、これもできるのに・・・」と妄想します。ここで、あくまでも仮定ですが、こう考えてみたらどうでしょう。

ある人が50歳だとします。友人から誘われてゴルフを始めたいと思っていますが、「もう50歳だからなあ、せめて30歳ならすぐ始めるのだが・・・」と、その一步を踏み出せずにいます。そしてもう一人、70歳でゴルフに興味を持った人がいますが、「もう70歳、せめて50歳ならすぐ始めるのだが・・・」と行動できずにいます。つまり、年齢差20歳のこの二人、一方は「50歳だからできない」、もう一方は「50歳ならできる」と思っています。この記事を読まれている皆さんの年齢が何歳であっても、20年過ぎたら、現年齢プラス20歳になります。ということは、20年後のあなたが20歳若返りたい、戻ることができたら・・・という年齢が今のあなたの年齢なのです。これは、若者、中高年など年齢は関係ありません。この例え話によって、皆さんが何か新しいことを始める動機になり得ることができれば幸いです。

ちなみに私の個人的な傾向かも知れませんが、近年「年齢」とか「時間」という言葉に反応することが多くなってきたような気がします。これもいわゆる「年相応」の反応かもしれません。

最後になりますが、この冬の電力供給需給状況については、一部マスコミの安易な評価でなく昨年同様に厳しい状況にあると思っています。電力の供給不足は社会生活などに甚大な影響を及ぼします。当社内での節電のみならず、各家庭での節電を励行することにより、僅かながらも「電力の安定供給」に寄与することができます。引き続き、皆さまのご協力をお願いいたします。



北海道電気技術サービス㈱
代表取締役 安保 均

明けましておめでとう御座います

皆様元気に、そして家族揃って良い年を迎えられたことと存じます。

私も齢80歳の節目を迎えました。日本古来の数え年では昨年ということになるのですが、近年の満年齢では、約5か月程でやってくる誕生日を迎えると満80歳ということになります。

昨年末には知人より喪中葉書が何通か届きました。昔の同級生が亡くなり、同年齢でクラス一番の優等生も、そしてまた当時は元気であった運動の選手も残念ながら誰もが一度必ず通る道へと旅立ってしまいました。

振り返ってみると、私も昨年6月には大動脈解離で血管の一部を人工血管に取り替え、生命を繋いでいます。この世に生きて居られるのは、発作の時に特別腕がよい医師に巡り会った事と医療の進歩、そして関係者の熱意によるものでした。これまで以上に昨年は本当に感謝の一年でした。

それにつけても小学校の時に小学唱歌で教わった、米国のフォスターが創った黒人霊歌「オーールドブラックジョー」で『友皆世を去りし 微かに我を呼ぶ』という歌詞が浮かんで来ます。

子供の頃は教わった通り何気なく歌っていたのですが、年を経ることにより実感として理解できるようになってきました。幸福の感じ方は人それぞれであり、十人十色。性別年齢によっても変わらしょう。若くして病気や怪我、事故で亡くなるのはとてもかわいそうなことです。

新聞、テレビのニュースで見ると世界では戦争をしている国があり、それが原因で大勢の難民が発生しています。難民は決して自分に原因があるのではなく、今まで住んで居た土地が戦闘や空爆などで住めなくなったために止むを得ず移動したのであり、それまで培ってきた衣食住といった生活基盤の総てを失った方たちです。

それに比べ私たちは70年間戦争が無く、徴兵されることも無く、私自身にとってみると80歳を迎えられたのは本当に幸せだと思います。

ただ長く生きれば良いと言うものではないと思いますが、それにしても時間の過ぎるのは早く、正に「光陰矢のごとし」と感じます。常に時間を大切にし、先送りをしないことも大切だと思います。

今年は皆様にとってかけがえのない一年、そして思い出に残る有意義な年になることを祈念申し上げます。



北海道電気技術サービス㈱
取締役会長 向井 隆



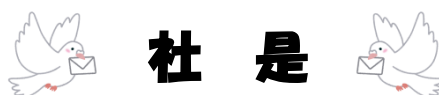
2017年始動いたします！



2017年の始まりを社員一同無事に迎えることができました。

本年もこの顔ぶれで、お客様に満足いただける製品やサービスを提供していく所存です。

全社一丸となって頑張ってみります。どうぞ本年も宜しく願い申し上げます。



社 是

一、当社は、北海道の電力から電子まで電気全般の技術サービスを行い北海道の文化の向上と発展に貢献します。

一、技術サービスを通じ顧客の要望に応えることは勿論、私共の技術分野で提言を惜しまず顧客の立場を理解したサービスを行います。

一、北海道の自然の条件を活用し、日本で最も文化水準の高い住みよい環境作りに努めます。

一、私共は、北海道で生活する一員として能力を結集し会社の発展に尽くし、社業の進展を通して豊かな生活を獲得します。

一、この目的達成のために教養はもとより、専門分野でプロの自覚と認識によって自己研鑽を積み、日常の仕事に生かします。

年間功労賞



平成28年度は下記の者が成績優秀と認められ、12月28日の納会において年間功労賞を受賞されました。

今後も社員の模範となるよう更なる活躍を期待しております。

最優秀功労賞 制御システム3課 折出 卓弥



【選考理由】砂川 PS の水素ガス制御盤、早来 SS のデジタル形保護継電器盤などを担当し、お客様との信頼関係を築けたことが評価されました。

【本人談話】私がこのような賞をいただけたのは、ご指導して下さった先輩や上司の方々、サポートして下さった皆様のおかげです。本当にありがとうございました。2016年は様々な仕事に携わせていただいて、とても経験豊富な一年となりました。2016年に経験したことをこれからの仕事に生かして、2017年も精一杯仕事に取り組んでいきたいと思っております。

優秀功労賞 制御システム1課 手島 瞬



【選考理由】主に配電テレコンを担当し効率よく業務を行い、着実に実力をつけている点が評価されました。

【本人談話】今回、優秀功労賞をいただけたのは自分一人の力ではなく、諸先輩方のご指導やご鞭撻、同僚や後輩のみなさんとの様々な仕事上での経験が形になったものだと思っています。みなさまに心から感謝を申し上げます。

昨年一年間はテレコンの設計、製作、試験、点検などを主に行い、この一年間の自身の仕事について振り返る時には、出来なかったことやこうすればもっとよかったということばかりが思い浮かび、上手く出来たことはなかなか思い出せません。

功労賞をいただきましたが現状に満足することなく、これからは一年を振り返る時に上手く出来たことがすぐに思いつくような仕事出来るように努力していこうと思っております。

優秀功労賞 電力システム1課 鈴木 裕治



【選考理由】放流警報装置点検、マルチセンサー整備業務、土木点検など様々な業務に従事し、お客様との信頼関係を築けたことが評価されました。

【本人談話】この賞に選んでいただいたのは、私自身の力だけでは無く、時に厳しく、時に優しく指導して下さった諸先輩方のおかげです。本当にありがとうございました。私は、この賞をいただいたことで、これまでの仕事の評価された喜びと同時に、評価していただいた方々の期待に応えて行くことはもちろん、お客様により良いサービスを提供していかなくては行けないと、責任も感じております。まだまだ至らない部分があると思いますが、変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。

デジタル形不足周波数保護継電装置（UFR）試験装置の製作

この度私は弊社で製造しております、デジタル形不足周波数保護継電装置（UFR）の試験装置製作を担当致しました。本試験装置製作の目的は、工場試験および現地調整試験の効率化となります。

試験装置の仕様検討、基本設計を私が行い、シーケンサプログラムを桶山、タッチパネルプログラム、筐体、回路の設計を菊地が担当し、3名で協力して作業を進めてまいりました。

本試験装置は、継電器の動作時間測定、模擬遮断器および接点動作表示機能を実装しています。また、試験項目ごとに、時間測定する要素をメモリに保存し、ワンタッチで設定できる機能を実装しております。

総合動作試験において動作時間を測定する場合、従来は記録計の目盛りから時間を測定しておりましたが、本試験装置では計測時間をタッチパネルに数値で表示することで測定にかかる手間を省き、効率化につながりました。



試験装置を製作する過程では、上記の時間計測を実現する事に苦勞しました。時間測定を行うタイマの精度が仕様を満たさず、シーケンサプログラムを変更し処理時間の短縮を図りましたが、当初選定したシーケンサの性能が低く、プログラムでは対応できないことがわかりました。このためシーケンサを高性能な機種に変更し、タイマ精度の仕様を満たすことが出来ました。

今回の試験装置で得た経験や技術を生かし、高品質な製品の製作、またその品質を維持するための試験装置を開発していきたいと思っております。

技術部 制御システム1課 今熊 僚一

幌満第二変電所の緊急復旧作業



昨年9月2日に台風の影響で冠水した幌満第二変電所を緊急対応で仮設切替・運用してから約3か月が経過致しました。

仮設運用中に各メーカーで冠水した配電盤・屋外機器の補助リレーや機器の取替え、取替え後の健全性の確認試験などを実施し、弊社では、配電盤の補助リレー取替え・配変キュービクルの2次遮断器主回路バイパス作業と取替え後の確認試験を実施致しました。

メーカー作業終了後、北海電気工事殿経由で受注しました、各機器組み合わせての各種総合試験が始まり、11月21日から25日までの間に、現地の制御試験、警報試験、インターロック試験、PCTの確認試験を実施し、12月1日に系制対向試験、配電対向試験、12月4日に本設切替を経て運用開始となりました。

現地は隣に幌満川があり、変電所の周りが山で囲まれているため、日中でも寒さが厳しく、山に日が沈むと更に寒さが厳しくなるという過酷な状況でした。

また、作業時期も繁忙期の対応で非常に厳しい状況でしたが、現地作業で多くの協力をして頂いた、北海道電力 静内電力センター 変電課の皆様、北海電気工事 苫小牧支店の皆様、瀧澤電気工事の皆様、週替わりで対応してくれた弊社社員に、この場をお借りして御礼申し上げます。

今回の作業は、冠水した変電所の復旧作業という非常に稀な作業でしたが、自分自身初めて経験する事が多く非常に良い経験が出来たと思います。今回の様な状況にならない事が一番良いのですが、何かあった場合は今回の経験を生かして対応していきたいと思っております。

技術部 電力システム1課 銅谷 誠



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年の干支は酉です。実はこの干支ですが、あとから動物の漢字をあてがわれたものだということをみなさんをご存知でしょうか。昔話で「神様にあいさつした順番が十二支のなりたち」などとどこかで聞いたことがありませんか？でもこれは、動物の漢字が使われたことによって後から作られた昔話で、そもそも干支とは「十干(じっかん)」と「十二支」を組み合わせて時間や暦の単位として使われていて、覚えやすくするために動物が使われるようになったのだそうです。

この干支ですが、実は日本だけではなく一部の諸外国にも存在しているようです。

例えばチベット。日本と同じように「子」「丑」「寅」と始まるのですが、チベットでは4番目の「卯」が「猫」なのだそうです。

他にベトナムでは、日本での「丑」が「水牛」、「未」が「山羊」だったりするようです。「卯」が「猫」、「丑」が「水牛」とは、何となくお国柄を感じざるを得ません。

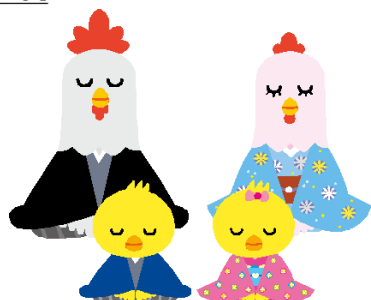
さて、今年の干支である酉年の特徴としては「酉のつく年は商売繁盛に繋がる」と考えられているようです。酉(トリ)は「取り込む」に繋がるといわれ、そこから「運氣もお客も取り込める」と考えられたそうです。

この酉年の特徴にあやかりまして、個人的には昨年以上に実りの多い1年となるよう、積極的に活動できる年にしていきたいと思えます。

営業部 高橋 博和



ESC 情報NO. 140 新春号



発行所 北海道電気技術サービス株式会社

〒069-0832

北海道江別市西野幌120-8

TEL(011)384-8888 FAX(011)384-8889

<http://www.hesc.co.jp/> e-mail:hesc@hesc.co.jp

発行者 向井 隆

編集者 業務管理部

